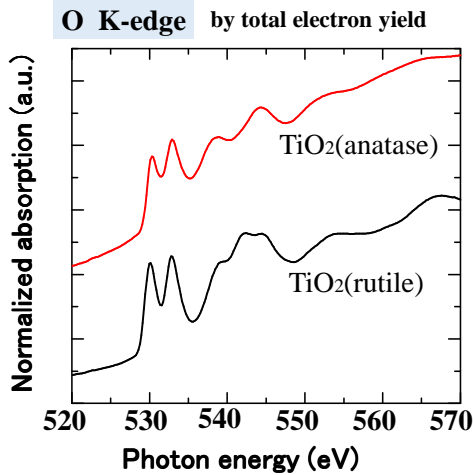
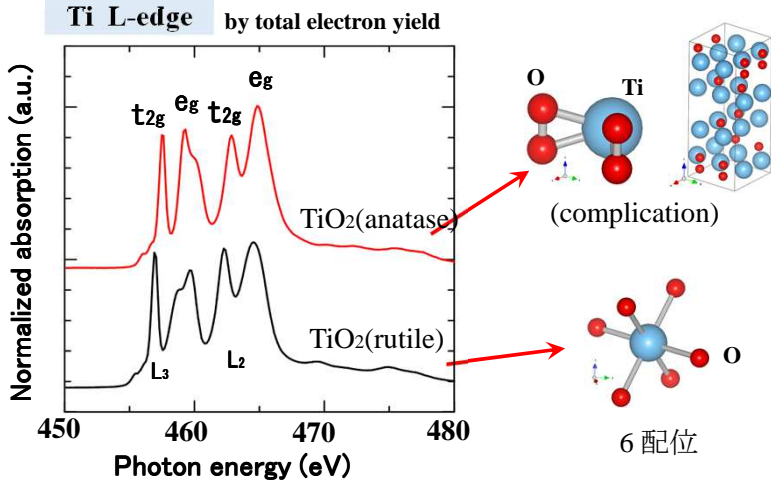


# BL05 吸収スペクトル測定例

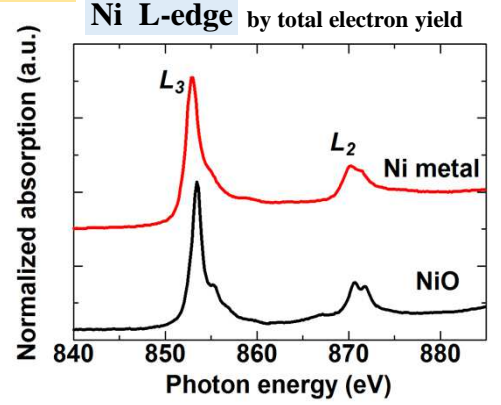
## 酸化チタン



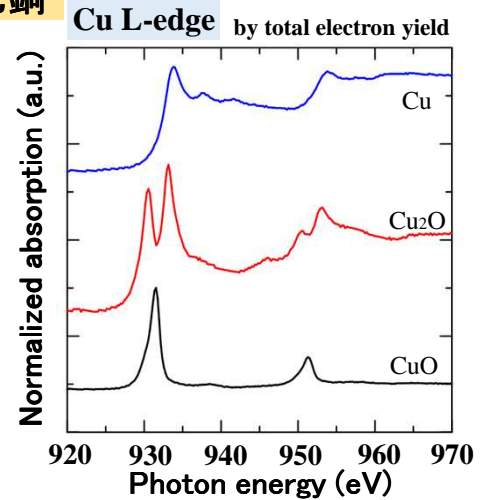
・ルチル型とアナターゼ型のスペクトル形状の違いは、結晶構造による結晶場の差異に起因している。

・FeTiO<sub>3</sub> 中のTiの酸化数はTi<sup>4+</sup>ではなく、低酸化数のTiを含んでいる。

## 酸化ニッケル

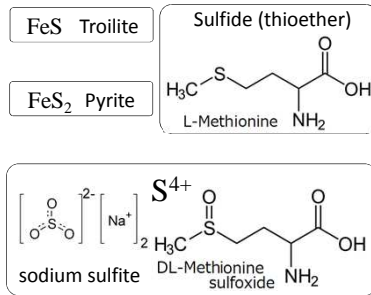
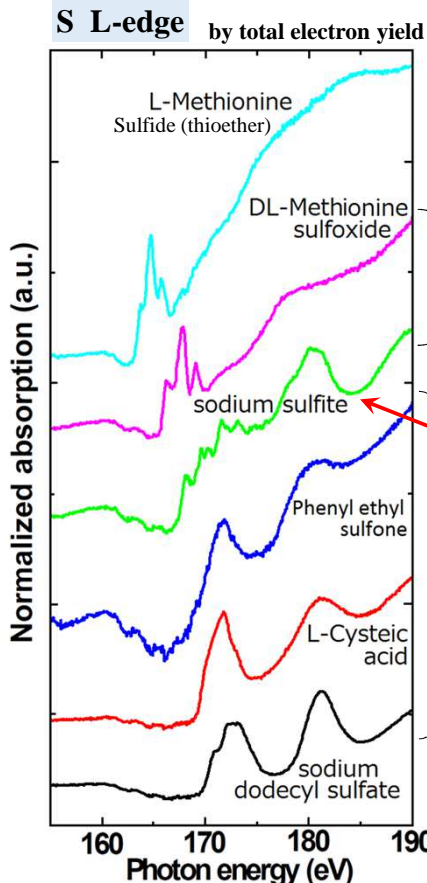


## 酸化銅



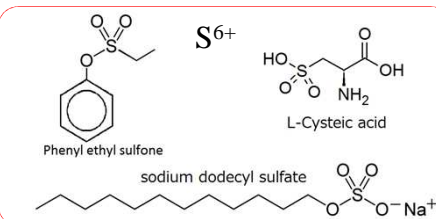
・Cu<sub>2</sub>Oのスペクトル中にCuOのピークがみられた。これはCu<sub>2</sub>Oが大気の湿気により一部酸化が進んだためと推察される。

## 硫黄化合物



・亜硫酸ナトリウム中の硫黄は、放射光ダメージにより部分酸化されており、酸化数がS<sup>6+</sup>に変化している。

・DL-メチオニンスルホキシドは放射光ダメージを受けづらい。



・スルホン (S<sup>6+</sup>) と硫酸塩 (S<sup>6+</sup>) はよく似たスペクトル形状である。

**S K-edge** by fluorescence yield

